

終連報内第四八七號

主任 陸軍事務官

昭和二十二年三月二十一日

連絡課

情報課

南方軍連絡課

注意

普通

引揚關係の連絡事項

三月十九日

一、明嵐丸和長に托した書類が佐世保の米軍官舎に依り押収されたとの
 終連報よりの申出の件早速現地に照會したが第二十四師團ではそんな
 事實はないと思ふが明嵐丸の和長が佐世保に歸着次第（目下着中）
 本人にも尋ねて見た上で更に調査して返事するとの事であつた。

（注）本件に關しては南方軍連絡部で更に押収の證據を具体的に
 精査の上至急御連絡賜りたい

1352

1352

ニ木下中將宛東南亞細亞軍司令官宛の書翰を本人に轉送して欲しいと云ふ終連の覺書は一向自分の所（リセツプシヨシヨシ、デビシヨシ）に東ぬので調べて見たら右は他のセクシヨシヨシで處理せられ結局ユナイト、キング、ミツシヨシに移族され同所で必要の措置を採ることになつた。若し木下中將に傳達されてゐなければ早速電報を打つ由である。

又右に關し一復では本書翰を發表したい意圖であるのでその點も御研究されたから尋ねた處書翰の内谷發信人（英軍）名宛人（木下中將）を發表することについては異議ないと云ふ返事であつた。